

全国学力・学習状況調査 南相馬市調査結果（令和7年度）

全国・福島県・市内中学3年生の平均正答率(%)・IRTスコア

国語・算数（平均正答数/設問数）

理科（IRTスコア 各設問の正誤パターンの状況から学力を推定し500を基準とした得点）

	国 語	数 学	理 科
全 国	54.3	48.3	503
福島県	53	45	496
南相馬市	53	43	485

南相馬市立原町第二中学校 全国学力・学習状況調査分析

- 1 実施日 令和7年 4月17日（木）本体調査
- 2 調査対象 第3学年生徒（53名）
- 3 調査内容 （1）教科に関する調査（国語、数学、理科）理科 CBT 調査  
（2）学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問調査
- 4 調査結果
  - （1）教科に関する調査
    - ・国語は、話すこと・聞くことに関する事項において成果がみられましたが、語彙についての理解においてやや課題がみられました。
    - ・数学はデータの活用に関する事項において特に高い成果がみられましたが、図形の証明の記述に課題がみられました。
    - ・理科は化学領域や記述する問題について成果がみられましたが、地層に関する知識・理解に課題がみられました。
  - （2）児童・生徒質問調査
    - ・授業では、各教科で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行ってきたという項目で成果がみられました。
    - ・日常生活の中で自ら進んで疑問を見いだしたり、課題解決に向けて自分で考えて取り組んだりしているという項目に課題がみられました。
    - ・地域や社会をよくするために関わりたいという項目に成果がみられましたが、実際の地域との関わりには課題がみられました。
- 5 学力向上の取り組み
  - ・振り返りの時間を確保し、学習した内容と他の単元や実生活、将来とのつながりを意識させる取り組みを行います。
  - ・生徒が主体的に学習に向かい、学びをつなげることを意識しながら粘り強く取り組めるよう、一人一人に応じた指導を充実してまいります。
- 6 保護者（や地域）の皆様へ
  - ・家庭での学習時間の確保や、計画的に学習を進められるよう、お声かけをお願いします。
  - ・お子様にボランティア活動や地域の行事などへの参加を促すとともに、地域・社会をよりよくするためにどうすればよいか、ご家庭でも話題にしていいただければと思います。